

15. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI=Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告いたします。

●2014 年度 MSJ-SI の予定は以下の通りです。

2014 年度 MSJ-SI

「双曲幾何と幾何学的群論 (Hyperbolic Geometry and Geometric Group Theory)」

日時：2014 年 7 月 30 日 (水)～8 月 5 日 (火)

場所：東京大学大学院数理科学研究科

組織委員会代表者：大鹿健一(大阪大学)

詳細については、ウェブページ

<http://www.is.titech.ac.jp/msjsi2014/>
をご覧ください。

●2015 年度の MSJ-SI のテーマは以下の通り決定しました。

2015 年度 MSJ-SI

「グレブナー基底の 50 年 (The Fiftieth Anniversary of Göbner bases)」

組織委員会代表者：日比孝之 (大阪大学)

日時・場所等、プログラムの詳細については、準備の進捗状況に応じて、逐次報告させていただきます。

● 2016 年度 MSJ-SI テーマ公募について

学術委員会では、現在 2016 年度 (平成 28 年度) の MSJ-SI についてテーマ公募を行っています。

締切は 2014 年 5 月 31 日です。

学術委員会のウェブページ

<http://mathsoc.jp/comm/scientific/>
をご参照ください。

MSJ-SI は、以下の特徴を持ちます。

・数学会から 200 万円の助成金が提供されます。

・数学会事務局が事務手続きについて可能な範囲において援助を行います。(詳細については下記メールアドレスまで問い合わせください。)

・東アジアの数学会の協力のもとで、韓国と台湾から限られた人数の大学院生、若手研究者を、数学会が招待しています。(この部分については数学会理事会の担当と

なっています。)

・専門家向けの講演とともに、大学院生・若手研究者向け、あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行うことを推奨しています。(これを MSJ-SI の方向とお考えください。)

公募に申請される方は、どうか締切までに、研究集会のテーマ、提案理由、主要な講演者(事前承諾不必要)を野海正俊 (noumi(at)math.kobe-u.ac.jp) までお送りください。また、このメールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします。

(学術委員長 野海正俊 記)